

GW~11月 登山バス 1名様から受付
常念小屋でお待ちしています

毎日あるペン号・東京発

さわやか信州号・東京・大阪・京都発



イメージ

全予約制
指定席(当日ご案内)
♥女性安心シートもご用意
(毎日あるペン号)
子ども代金も設定(12歳未満)
添乗員は同行いたしません
[最少催行]往路10人、復路5人

★毎日あるペン号は登山・ハイキングが目的の方専用の「登山バス」です(募集型企画旅行)。山小屋宿泊クーポンセットがお得です。なお、バスだけご利用のお客様は、ご予約の際に登山行程(予定)をお申し出いただけます。
★さわやか信州号は今期より「高速乗合バス」として運行いたします。利用目的に関わらず、どなたさまでもご利用いただけます(鉄道の乗車券と同様のお取り扱いとなります)。同様に山小屋宿泊クーポン券がセットできます。

東京発着 毎日あるペン号 往S103A01 復S103B01

常念岳・燕岳・蝶ヶ岳 方面

一ノ沢林道終点(登山相談所前)に早朝到着!

[往路夜発]4/26・27・28、5/2・3・4・5・17・24・31、
6/7・14・21・28、7/5・11・12・13・14・18・19・20・21・22・
23・24・25・26・27・28・29・30・31、8/1・2・3・4・5・6・7・8・
9・10・11・12・13・14・15・16・17・18・19・20・21・22・23・24・
25・26・27・28・29・30・31、9/1・2・3・4・5・6・7・12・13・14・
15・19・20・21・22・23・26・27・28・29・30、10/1・2・3・4・5・
6・7・8・9・10・11・12・13・18・25、11/1・2
往路 常念一ノ沢・中房温泉7,000円
蝶ヶ岳温泉6,000円 (子ども各2,000円引)

[復路昼行]4/28・29、5/4・5・6・19・26、6/2・9・16・23・
30、7/7・14・15・20・21・22・26・27・28・29・30・31、8/1・2・
3・4・5・6・7・8・9・10・11・12・13・14・15・16・17・18・19・20・
21・22・23・24・25・26・27・28・29・30・31、9/1・2・8・9・15・
16・17・22・23・24・29・30、10/1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11・
12・13・14・15・20・27、11/3・4 (赤色は各地1時間遅発)
復路 蝶ヶ岳温泉5,500円
中房・有明温泉6,000円 (子ども各2,000円引)

●毎日あるペン号(往路一ノ沢下車/復路蝶ヶ岳温泉乗車)と常念小屋(1泊2食付)のセットが一番お得・21,300円(一例)

06:00頃	④中房温泉(燕岳登山口) 中房温泉宿泊者専用バス駐車場(川側の駐車場)	12:20頃
05:55頃	③有明温泉(市営有明荘前) ④まで徒歩約10分(朝6時までは館内に入れません)	12:25頃
04:40頃	②常念岳(一ノ沢登山相談所前) 下山の方へ:蝶ヶ岳温泉へはタクシー25分	
04:15頃	①蝶ヶ岳温泉(ほりで一ゆ~正面玄関) 三股登山口へはここからが最短(タクシー20分)	13:30頃

▲ 中型又は・小型観光バスで実施(大型通行不可)

22:40発	竹橋駅(毎日新聞社ロビー)	新宿西口
22:10発	秋葉原駅前(ロータリー)	18:00~19:30

往路は他のバスと合同で実施する場合があります(主に9月以降の平日の一部)※合同運行日は東京発がそれぞれ20分早くなります。休憩停車の諏訪湖SAにて中・小型バスにお乗換えいただけます。
復路の一部の日程は美濃戸口経由の日もあります(主に平日)

常念小屋 ACCESS INFORMATION

●東側(安曇野側)からの往復登山が最短ルート(常念小屋1泊の場合)
<登山>毎日あるペン号は一ノ沢登山口着(タクシー不要)。さわやか信州号利用は安曇野穂高下車~一ノ沢登山口間タクシー約35分(南安タクシー0263-72-2855 約5,000円~、早朝2割増)(注)数日前の予約が望ましい(週末は車両が不足)
<下山>一ノ沢への下山前に常念小屋から携帯電話でタクシー(同社)を予約。一ノ沢からほりで一ゆ(温泉入浴と昼食可)はタクシー25分(約4,000円~)
●上高地側のバスは右の上高地情報を検索。横尾から常念小屋へは長時間行程。下山(常念小屋~常念岳~蝶ヶ岳に寄り道~横尾)が一般的。(下山後泊)

毎日あるペン号 ■秋葉原は出発時刻の10分前集合(竹橋行き無料連絡バス)・JR秋葉原駅の中央改札口を出て(背にして)すぐ左手のロータリー集合場所・受付時間 ■竹橋(毎日新聞社ロビー)は出発時刻の15分前集合・東京メトロ東西線竹橋駅(1b出口より30秒)(竹橋がメインターミナル)

毎日あるペン号・旅行企画実施 観光庁長官登録旅行業第1280号 日本旅行業協会正会員
株毎日企画サービス 東京 **03-3216-5346**
登山バス 予約ダイヤル **まいたび(毎日新聞旅行)** 大阪 **06-6453-1245**
〒100-0003 [コールセンター営業時間]
東京都千代田区一ツ橋1-1-1毎日新聞社内 平日10:00~18:00 土日祝日休業
株毎日企画サービス・旅行部(毎日新聞旅行) (7・8月の土曜は10:00~12:00)

お電話の前に、旅行条件(旅行約款)・お申込み方法をご一読ください ⇒ www.maitabi.jp/bus/pdf/

東京発着 さわやか信州号 往S114A系統

安曇野穂高線(午前発往路便)

穂高駅(穂高神社御船会館前)着

[往路①便(特定日運行)]4/27~7/7の土日祝日と4/30、5/1・2、7/13~9/29の毎日、
10/1~11/30の土日祝日
[往路③⑤便]は毎日運行
安曇野穂高3,600円(子ども半額)
(注)各便の予約は乗車日の1ヶ月前の同日以降10:00から受付開始となります。
※山麓での前・後泊の手配も同時に承ります(下記施設はセット割引があります)。

①便	③便	⑤便	安曇野穂高 (穂高神社御船会館前) 中房行乗合バスは穂高駅前発
09:45頃	11:35頃	12:35頃	
▲ ▲ ▲			高速乗合バス白馬・扇沢線
06:10発	08:00発	09:00発	新宿駅西口 高速バスターミナル

さわやか信州号(東京・関西便共通)
(注)チェックインは10分前締切(以後乗車券無効)
(注)昼間の便は、乗車日によっては渋滞による遅延があります(往路は夜行便をおすすめします)

毎日あるペン号とさわやか信州号との組み合わせ、及び往復のご利用、又、宿泊予約(クーポン券)の場合は、Web予約ではなく、お電話でご予約ください。

大阪発着 さわやか信州号 S117系統

安曇野穂高線(京都経由)

穂高駅(穂高神社御船会館前)着・発

[往路夜発]4/26~28、5/2~5、7/12~
8/31、9/6・7・13~15・20~22・27・28、
10/4・5・11~13
8,000~8,200円(子ども半額)
[復路昼行]4/27~29、5/3~6、7/13~
8/31、9/1・7・8・14~16・21~23・28・29、
10/5・6・14~14
8,000~8,200円(子ども半額)

(注)7/1以降の便の予約は、5/20以降の10:00から受付開始となります。(下記は予定ダイヤ)

05:00頃	安曇野穂高 (穂高神社御船会館前)	14:50発
▲ 高速乗合バス白馬・扇沢線 ▼		
24:05発	京都深草 名神高速道路 京都深草バス停	19:45頃着
23:50発	京都駅丸口 京都新阪急ホテル前	▼
22:49発	新大阪 阪急ビル1階(バスターミナル)	20:31頃着
22:40発	大阪梅田 阪急三番街(バスターミナル)	20:40頃着

上高地側のバス情報 毎日あるペン号・さわやか信州号
東京・大阪・京都からの登山バス情報 (下記アドレスをクリック)

www.maitabi.jp/bus/pdf/ をご覧ください(登山バス電子カタログ)

常念小屋の前泊・後泊も宿泊クーポン券を発行可(セット割引対象施設は下記)
蝶ヶ岳ヒュッテ、大滝山荘、大天荘、ヒュッテ大槍、燕山荘、中房温泉、有明荘、啼鳥山荘、横尾山荘、徳澤園、徳沢ロッジ、明神館、上高地アルペンホテル、西糸屋山荘(1名泊が可能な施設を列記)
(注)お客様が直接予約された記録をセット割引に組み込むことはできません(当社での予約取扱に限り)



常念小屋・バスお得セットも大好評

出発当日「夜間」緊急 21:00~24:00
復路「休日」実施確認 11:30~15:00
090-5415-2282 又は **090-2465-9902**
(注)取り消し・変更のための電話ではありません(取り消し・変更は営業時間内に左記の番号へ)

旅行条件は当社の旅行業約款(募集型企画旅行契約の部)によります
●取消料率(毎日あるペン号)(出発前日から起算)
①7~2日前30%、②前日40%、③当日(営業日・営業時間内)50%、
④当日未集合(及び③以降)100%(返金なし)